

まずは、一人の人がすべての立場の人を想像・理解することは難しいという認識を持ちましょう。

防災訓練

- 役割を性別で固定化していませんか。
 - ・男性が炊事、女性がテント張り等、役割を交換してみよう
 - ・得意分野を活かした配置にしてみよう
- 多様なニーズに応じた訓練を実施していますか。
 - ・女性や子ども・若者、高齢者、障害者等様々な人が参加できる工夫をしよう
 - ・地域の女性団体、市民団体、学校、保育所、企業等と連携して実施しよう
 - ・平日昼間、夜間、休日等様々な条件を想定して実施しよう

避難所運営

- 多様なニーズを把握できる体制になっていますか。
 - ・避難所の責任者、運営メンバーには男女両方を配置しよう
 - ・受付でニーズを把握する工夫をしよう（性的マイノリティ、DV被害者等）
- 様々な人に配慮した避難所レイアウトになっていますか。
 - ・男女別の更衣室や乳幼児のいる家庭用エリア等を設置しよう
 - ・個人で使えるトイレや更衣室、シャワー室等を設置しよう

防災備蓄品

- 多様なニーズに沿った備蓄品になっていますか。
 - ・女性用品、乳幼児用品、介護用品等も準備しよう
 - ・誰もが使いやすい防災資機材を用意しよう
- 支援物資が個人に行き届いていますか。
 - ・男女両方の物資担当者を配置しよう
 - ・虐待を受けている子どもや障害者、高齢者等への物資が保護者に取り上げられないよう工夫をしよう

地域の備え

- 地域の活動に、男性も女性もあらゆる人材が参画していますか。
 - ・防災活動に女性等あらゆる人材の参画を促進しよう
 - ・地域の自治組織に、女性リーダーを増やそう
- 日頃からの地域のネットワークを大切にしていますか。
 - ・災害時にスムーズな支援活動を行うために、積極的にコミュニケーションを図ろう

地域の防災力 × 男女共同参画の視点

「地域の防災力」×「男女共同参画の視点」とは・・・

地域には、男性、女性、子ども、高齢者等様々な方が住んでいます。それぞれの立場が違えば、暮らしの中で必要な環境、物資、サービスが違ってきます。それぞれの立場が違えば、物事の捉え方、観点、考え方、感じ方が違ってきます。

地域に住む多様な人々が、共に支え・助け合い、安全・安心な地域の形成に向けて、普段からどのような視点を持って取り組むべきか、地域の防災力を高める参考にこのリーフレットを活用していただければ幸いです。

※男女共同参画社会とは・・・

市民一人ひとりの個人としての生き方が尊重され、責任も分かち合い、その個性と能力を十分に発揮できる社会のこと。

被災者の一人ひとりの多様性

「被災者」と一括りにしがちですが、

- ・性別
- ・性自認（性別に関する自己意識）
- ・年齢
- ・障害の有無
- ・国籍や母国語の違い
- ・家族構成や就労状況 等

直面する困難はそれぞれ違い、必要とする対策や支援は異なります。

高齢者

素早い行動をとるのが難しく、避難行動が困難。周囲とコミュニケーションを図ることが難しく、助けの把握が遅れやすい。

男性

過重労働に陥りやすい。気持ちを表に出せず、飲酒量の増加や孤立につながりやすい。

女性

治安の悪化により、性暴力やハラスメントの被害者になりやすい。プライバシーのない共同生活や衛生環境によりストレスを感じやすい。

乳幼児

免疫力が未熟で、脱水症状やおむつかぶれ等衛生環境への配慮が必要。

妊産婦

母子共に、常に高いリスクと隣り合わせ。慣れない育児と環境の変化で鬱状態になりやすい。

小中高生（学生）

要配慮者を優先するあまり、自分は後回しと感じ、要望を伝えられない。進学を控えている等、将来への不安。

外国語を母国語とする方

難しい日本語はわからず、避難行動や避難生活に困難を抱えやすい。

障害者

障害の種類や程度によって、移動、情報の入手や発信、避難生活に様々な形で課題を複合的に抱えやすい。

ケア役割を担う方

発達障害の子どもを持つ方や、介助を必要とする家族をもつ方等、生活環境の配慮が必要。

持病のある方

様々な病気がある中で、その症状と程度には幅がある。薬の不足や衛生環境等で症状が悪化しやすい。

性的マイノリティ※1

性自認や性別表現と、公的な身分証や身体の性が異なる場合があるため、共同生活を前提とした避難生活に困難を抱えやすい。また、カミングアウトをしていない方には別途配慮が必要。

被災状況

被災状況はそれぞれ異なるため、それに伴い求められる救済措置・支援も異なる。

仕事の有無

災害の影響により失業する方等不安材料の一つ。また、家族に要配慮者がいる場合には、ケア役割が女性に偏りがちで、女性の職場復帰が遅れやすい。

DV被害者

避難所で捜されて、危険な状況に陥りやすい。また、生活環境等の変化によりストレスが増え、あらゆる暴力の発生リスクが高まる。

家族構成

災害の影響により、家族構成の変化が生じることがある。（義父母との同居、夫婦関係の変化）

※1 性的マイノリティ：性自認や性的指向（恋愛対象が誰であるか）に関する少数者の総称。

潜在的にニーズが存在していても、「現状を変える必要はない」と考えると、「ニーズはない」ということになってしまいます。